

地方公務員法第 58 条の 2 及び大崎上島町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第 4 条の規定に基づき、平成 22 年度における人事行政の運営等の状況を次のとおり公表します。

平成 23 年 2 月 25 日

大崎上島町長 藤原 正孝

## 大崎上島町人事行政の運営等の状況の公表

### 1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の採用状況（平成 21 年 4 月 2 日～平成 22 年 4 月 1 日）

(単位：人)

職種	受験者数	採用者数	前年度採用者数
一般事務	22	3	2

(2) 職員の退職等の状況（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：人)

区 分	人 数	前年度人数
定年退職	6	6
勸奨退職		3
普通退職		1
分限免職		
懲戒免職		
失 職		
死亡退職	1	
計	7	10

- (注) 1 定年退職：地方公務員法（以下「地公法」という。）第 28 条の 2 第 1 項の規定により離職すること。また、地公法第 28 条の 3 第 1 項の規定により勤務が延長され、その後離職する場合も含まれます。
- 2 奨励退職等：任命権者が人事管理上の目的から職員に退職勧奨を行い、これに応じて退職すること。
- 3 普通退職：自己都合により退職すること。
- 4 失 職：職員が法定の欠格条項（地公法第 16 条各号（第 3 号を除く）に該当する場合で行政処分によることなく当然に離職するもの）に該当し離職すること。

### (3) 職員数の状況

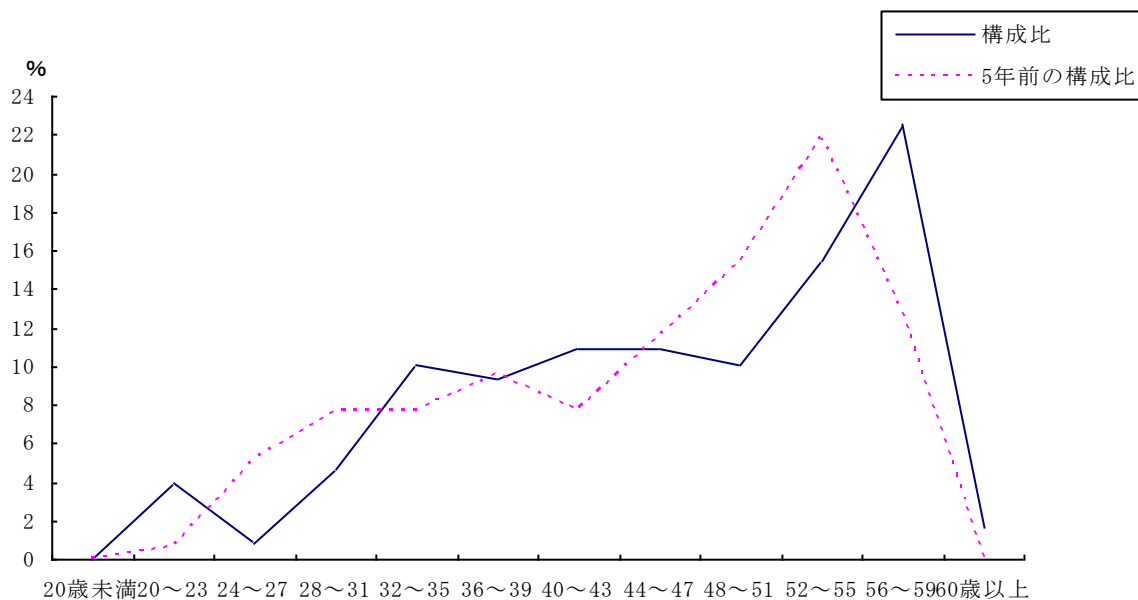
#### ①部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区 分			職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
部 門			平成21年	平成22年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	事務の統廃合による減員
		総 務	36	34	△ 2	
		税 務	7	7	0	
		農 林 水 産	10	10	0	
		商 工	3	3	0	
土 木		8	8	0		
民 生		12	12	0		
衛 生		10	10	0		
	計	88	86	△ 2	<参考> 人口1万人当たりの職員数 99.9 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 96.42人)	
	教育	21	20	△ 1	事務の統廃合による減員	
	小 計	109	106	△ 3	<参考> 人口1万人当たりの職員数 123.1 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 121.52人)	
公 営 企 業 等	会 計 部 門	水 道	6	5	△ 1	事務の統廃合による減員
		交 通	6	6	0	
		下 水 道	5	5	0	
		そ の 他	7	7	0	
		小 計	24	23	△ 1	
合 計			133 [151]	129 [151]	△ 4 [ 0]	<参考> 人口1万人当たりの職員数 149.8 人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。  
 2 [ ]内は、条例定数の合計である。

#### ②年齢別職員構成の状況 (平成22年4月1日現在)



区 分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	5人	1人	6人	13人	12人	14人	14人	13人	20人	29人	2人	129人

### ③職員数の推移

(単位：人・%)

年度 部門別	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	過去 5 年間の 増減数(率)
一般行政	109	104	100	93	88	86	▲23(▲21.1%)
教育	26	24	25	24	21	20	▲6(▲23.1%)
普通会計計	135	128	125	117	109	106	▲29(▲21.5%)
公営企業等会計計	21	23	23	23	24	23	2(9.5%)
総合計	156	151	148	140	133	129	▲27(▲17.3%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

## 2 職員の給与の状況

### (1) 総括

#### ①人件費の状況（普通会計決算）

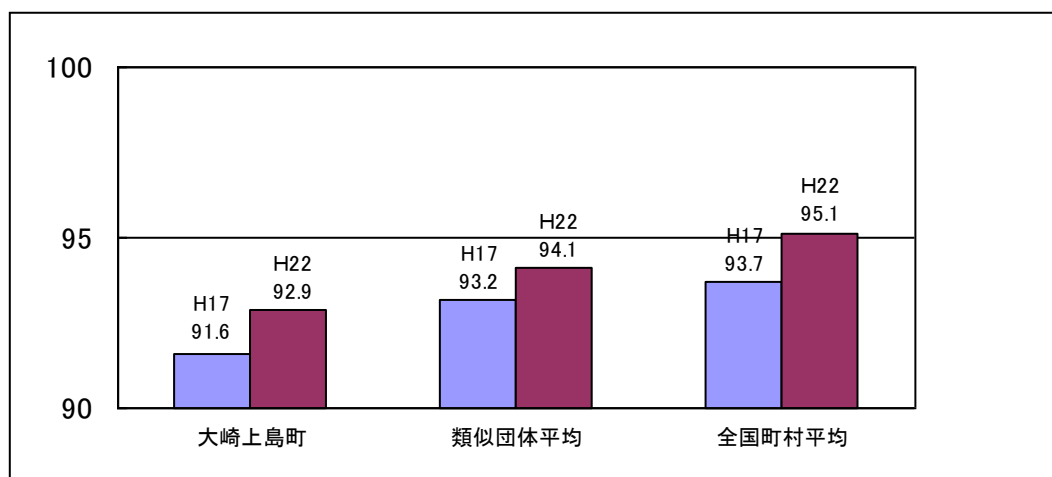
区 分	住民基本台帳人口 (平成 21 年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 20 年度の人件費率
平成 21 年度	8,611 人	千円 8,003,161	千円 80,982	千円 1,090,496	% 13.6	% 14.6

#### ②職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				1 人当たり 給与費 (B/A)	類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
平成 21 年度	108	千円 438,344	千円 69,686	千円 166,388	千円 674,418	千円 6,245	千円 5,717

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、平成 21 年 4 月 1 日現在の人数である。

#### ③ラスパイレス指数の状況（各年 4 月 1 日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100 とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。  
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(2) 一般行政職給料表の状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

（単位：円）

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
1 号給の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の給料月額	243,700	309,400	356,600	390,500	403,000	425,100

(3) 職員の平均給与月額、初任給等の状況

①職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

ア 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
大崎上島町	46.3 歳	339,600 円	397,569 円	360,226 円
広島県	44.1 歳	353,704 円	426,867 円	385,019 円
国	41.9 歳	325,579 円	—	395,666 円
類似団体	43.3 歳	318,748 円	361,468 円	346,065 円

※「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

※「平均給与月額」とは、給料月額に毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものである。

※「平均給与月額(国ベース)」とは、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

イ 技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B
大崎上島町	49.7 歳	8 人	314,900 円	358,952 円	326,388 円	—	—	—	—
うち用務員	61.2 歳	2 人	344,200 円	347,300 円	344,200 円	用務員	53.8 歳	213,600 円	1.63
広島県	53.8 歳	14 人	380,460 円	442,219 円	394,209 円	—	—	—	—
国	49.3 歳	3,955 人	284,514 円	—	322,291 円	—	—	—	—
類似団体	49.4 歳	7 人	273,274 円	292,862 円	284,415 円	—	—	—	—

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成 19～21 年の 3 ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

②職員の初任給の状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

区 分		大崎上島町	広島県	国
一般行政職	大 学 卒	161,600 円	178,800 円	(Ⅱ種)172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	144,500 円	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	140,100 円	141,900 円	— 円
	中 学 卒	135,600 円	—	—

③職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

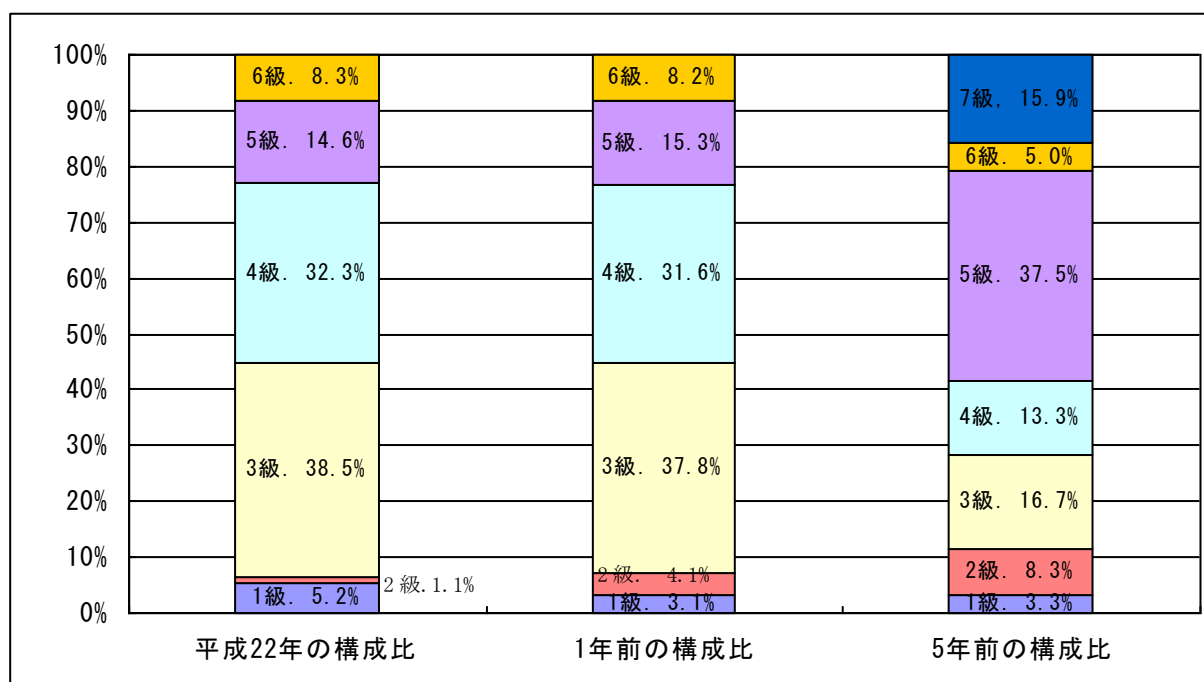
区 分		経験年数 15～19 年	経験年数 20～24 年	経験年数 25～30 年
一般行政職	大 学 卒	295,000 円	341,600 円	382,800 円
	高 校 卒	272,000 円	302,700 円	341,100 円
技能労務職	高 校 卒	—	297,600 円	—

(4) 一般行政職の級別職員数等の状況

①一般行政職の級別職員数の状況（平成22年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事	5人	5.2%
2 級	主事	1人	1.1%
3 級	主任・主任主事	37人	38.5%
4 級	係長・主査	31人	32.3%
5 級	課長補佐・主幹・課長	14人	14.6%
	主幹・課長	8人	8.3%

- (注) 1 大崎上島町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に7級制から6級制に変更している。(旧給料表の3級及び4級を統合)

②昇給への勤務成績の反映状況

なし

(5) 職員の手当の状況

① 期末手当・勤勉手当

大崎上島町	広島県	国
1人当たり平均支給額(21年度) 1,580 千円	1人当たり平均支給額(21年度) 1,585 千円	—
(21年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.75月分 1.40月分	(21年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.75月分 1.40月分	(21年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.75月分 1.40月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

② 退職手当(平成22年4月1日現在)

大崎上島町	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50月分 30.55月分 勤続25年 33.50月分 41.34月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 2%～20%加算 1人当たり平均支給額 一千円 25,160千円	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50月分 30.55月分 勤続25年 33.50月分 41.34月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 2%～20%加算

③ 地域手当(平成22年4月1日現在)

支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
広島県広島市	10 %	2 人	10 %

支給総額(平成21年度決算)	327 千円
----------------	--------

④ 特殊勤務手当(平成22年4月1日現在)

支給なし

⑤ 時間外勤務手当

支給実績(平成21年度決算)	36,844千円
職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)	341千円
支給実績(平成20年度決算)	26,897千円
職員1人当たり平均支給年額(平成20年度決算)	232千円

⑥その他の手当（平成22年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (職21年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成21年度決算)
扶 養 手 当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 6,500円 配偶者以外の扶養親族1人 (配偶者なし) 11,000円 特定期間の加算 5,000円	同	—	千円 13,230	千円 217
住 居 手 当	<借家・借間> 家賃23,000円以下の場合 家賃額-12,000円 家賃23,000円を超え55,000円未満の場合 (家賃額-23,000) × 1/2 + 11,000円 家賃55,000円以上の場合 27,000円	同	—	千円 1,643	千円 149
通 勤 手 当	<交通機関等利用者> 運賃相当額 (55,000円以下) <交通用具利用者> 通勤距離に応じて 2,000円～24,500円	同	—	千円 5,004	千円 60
管理職手当	管理職員に支給 主幹 給料月額6% 課長等 給料月額10%	異	対象・ 支給率	千円 8,499	千円 472
管理職員特別勤務手当	管理職手当支給対象職員が休日等に 臨時又は、緊急等の必要によりやむ を得ず勤務したときに支給 勤務時間に応じて 4,000円～6,000円/回	異	職員区分、 勤務時間に 応じ 6,000円～ 27,000円	千円 450	千円 25

(6) 特別職の報酬等の状況

(平成22年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	町 長	770,000円	(参考)類似団体における最高/最低額
	副 町 長		850,000 / 306,400
	教 育 長		680,000 / 304,500
報 酬	議 長	610,000円	—
	副 議 長	300,000円	370,000 / 205,000
	議 員	240,000円	320,000 / 164,900
期 末 手 当	議 員	210,000円	300,000 / 145,500
	町 長	(平成21年度支給割合)	
	副 町 長	2.75月分	
退 職 手 当	教 育 長	(平成21年度支給割合)	
	議 長	2.75月分	
	副 議 長		
退 職 手 当	議 員	(算定方式)	(1期の手当額) (支給時期)
	町 長	給料月額×5.0×在職年数	15,400,000円 任期毎
	副 町 長	給料月額×3.0×在職年数	7,800,000円 任期毎
退 職 手 当	教 育 長	給料月額×2.5×在職年数	6,100,000円 任期毎

(注) 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

### 3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の勤務時間（一般職の標準的なものを記入）

（平成 22 年 4 月 1 日現在）

1 週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38 時間 45 分	8 : 30	17 : 15	12 : 00～13 : 00

(2) 時間外勤務及び休日勤務等の状況（平成 21 年度）

職員一人当たりの 時間外・休日勤務月平均時間数
13.0 時間

(3) 年次有給休暇の取得状況（平成 21 年）

職員 1 人当たりの 平均取得日数	取得率
13.0	32.8%

(4) 特別休暇等の状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

休暇の種類	付与日数 ・期間等	有給・無給 の別	国の制度と の異同	国の制度と異なる 内容
骨髄提供のための 休暇	必要期間	有	同	
ボランティア休暇	5 日／年	有	同	
結婚休暇	9 日間	有	異	5 日間
育児時間	1 日 2 回各 30 分	有	同	
産前休暇	産前 8 週間以内	有	異	産前 6 週間以内
産後休暇	産後 8 週間まで	有	同	
妻の出産	2 日	有	同	
子の看護のための 休暇	5 日／年	有	異	中学校就学前の子（複数養育の場 合は子の数から 1 を減じ、日数に 加えた期間）
親族が死亡した場 合の休暇	10 日～1 日	有	異	配偶者 10 日
父母の祭日	1 日	有	同	
夏季休暇	3 日	有	同	

（注） 「特別休暇等」とは、特別休暇及び職務専念義務免除で制度化されているもの。



#### 4 職員の分限及び懲戒処分状況

##### (1) 分限処分者数 (平成 21 年度)

(単位：人)

区 分		降任	免職	休職	降給	合計
勤務実績が良くない場合	地公法第 28 条 第 1 項第 1 号					
心身の故障の場合	地公法第 28 条 第 1 項第 2 号 第 2 項第 1 号					
職に必要な適格性を欠く場合	地公法第 28 条 第 1 項第 3 号					
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	地公法第 28 条 第 1 項第 4 号					
刑事事件に関し起訴された場合	地公法第 28 条 第 2 項第 2 号					
条例で定めた事由による場合	地公法第 27 条 第 2 項					
計		0	0	0	0	0

##### (2) 懲戒処分者数 (平成 21 年度)

(単位：人)

区 分		戒告	減給	停職	免職	合計	訓告等
法令に違反した場合	地公法第 29 条 第 1 項第 1 号						
職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合	地公法第 29 条 第 1 項第 2 号						
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	地公法第 29 条 第 1 項第 3 号						
計		0	0	0	0	0	

(注)「訓告等」とは、事件当事者又は監督者に対して訓告、嚴重注意などの実質的な制裁を伴わない矯正措置をいいます。

#### 5 職員のサービスの状況

##### 営利企業等の従事許可の状況 (地方公務員法第 38 条関係)

(平成 21 年度)

区 分	人 (件)	備 考
許可人数 (または許可件数)	0	

(注) 営利企業等の従事許可の状況とは、営利企業及びその他の団体の役員等への就任・従事すること、自ら営利を目的とする企業を営むこと等をいいます。

#### 6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

##### (1) 職員の研修の状況

##### 研修の実施状況 (平成 21 年度)

機関別研修	本年度参加者数	前年度参加者数	備 考
ひろしま自治人材開発機構	17	13	
市町村アカデミー	1	1	
広島県市町村振興協会		1	
計	18	16	

(2) 職員の勤務成績の評定の状況（地方公務員法第40条）

勤務評定の実施状況

実施の有無	導入（予定）時期
無	年 月

（注）実施しているには、定期的ではないが実施しているも含む。

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 安全衛生管理体制（平成21年度）

大崎上島町労働安全推進委員会を設置し、委員会において職場の安全衛生について協議を行っている。

(2) 職員親睦会、職員共済組合及び互助会事業

①大崎上島町職員親睦会

- ア 福利厚生規程による慶弔等の相互扶助事業
- イ 職員の元気回復その他の厚生事業

②広島県市町村職員共済組合及び互助会

- ア 病気やけがなどに対する医療費の給付事業
- イ 傷病等により勤務できないときの休業給付事業
- ウ 罹災に対する災害給付事業
- エ 退職等に対する年金の給付事業
- オ 職員等の健康保持・増進を図る保健事業
- カ 貯金、資金貸付事業

(3) 公務災害の認定状況

	平成21年度	平成20年度
公務災害	1件	1件
通勤災害	0件	0件

(4) 勤務条件に関する措置の要求の状況

① 公平委員会の事務の委託（平成21年度）

地方自治法第7条第4項の規定により広島県人事委員会に公平委員会の事務を委託している。

② 広島県人事委員会より報告をうけた公平委員会の業務の状況（平成21年度）

- ア 勤務条件に関する措置の要求の状況  
事案なし
- イ 不利益処分に関する不服申立ての状況  
事案なし